

## クイック スタート ガイド



### Cisco DCNM 仮想デバイス コンテキスト クイック スタート、 リリース 5.x

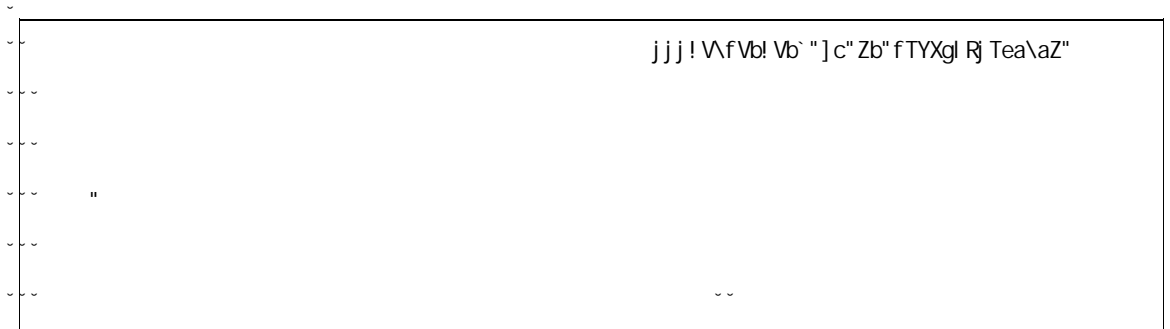
7 ]gWt`87 BA`J]fhi U`8 Yj ]W`7 cbhYI hEi ]W`GHUf hZFY`YUgY` )'i

[Cisco DCNM 仮想デバイス コンテキスト クイック スタート、リリース 5.x](#) 2

[VDC の概要](#) 2

[VDC の作成と検出](#) 2

[マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート](#) 3



# Cisco DCNM 仮想デバイス コンテキスト クイック スタート、リリース 5.x

このマニュアルでは、Cisco Data Center Network Manager (DCNM) を介し、Cisco NX-OS デバイス上で Virtual Device Context (VDC; 仮想デバイス コンテキスト) を使用する基本的な方法について説明します。

## VDC の概要

VDC は、1 つの物理デバイスを複数の論理デバイスとして分割する機能であり、障害の切り分け、管理の分離、アドレス割り当ての分離、サービス別ドメイン、および適応型リソース管理を可能にします。VDC インスタンスは、1 つの物理デバイス内で個別に管理できます。各 VDC は、接続ユーザに対し一意のデバイスとして表示されます。VDC は、物理デバイス内で個別の論理エンティティとして実行されます。VDC は、実行中の一連のソフトウェアプロセスを独自に管理し、独自の設定を持つことができます。また、個別の管理者による管理が可能です。

Cisco DCNM を使用した VDC の活用方法については、『Cisco DCNM Virtual Device Context Configuration Guide, Release 5.x』を参照してください。

## VDC の作成と検出

ここでは、VDC の作成方法および検出方法について説明します。

### 手順

---

- ステップ 1 [Feature Selector] ペインで [Virtual Devices] を選択します。
- ステップ 2 [Summary] ペインで物理デバイスをクリックします。
- ステップ 3 メニューバーから [Virtual Devices] > [Create VDC] の順に選択して、[VDC General Parameters] ダイアログボックスを表示します。
- ステップ 4 [Name] フィールドに VDC の名前を入力し、[Next] をクリックします。  
[Interface Membership] ダイアログボックスが表示されます。
- ステップ 5 (任意) VDC に割り当てるインターフェイスを選択します。  
(注) VDC にインターフェイスを割り当てると、そのインターフェイスの設定は失われます。
- ステップ 6 [Next] をクリックします。  
(注) Cisco DCNM では、デフォルト テンプレート リソース制限が使用されません。  
[Resource Limit] ダイアログボックスが表示されます。
- ステップ 7 [Next] をクリックします。

[Authentication] ダイアログ ボックスが表示されます。

- ステップ 8** [Password] フィールドに管理ユーザ パスワードを入力します。
- ステップ 9** [Confirm Password] フィールドに管理ユーザ パスワードを再度入力し、[Next] をクリックします。  
[Management of VDC] ダイアログ ボックスが表示されます。
- ステップ 10** [Management Interface] エリアに IPv4 または IPv6 のアドレス情報を入力します。
- ステップ 11** [SSH] エリアで下矢印キーをクリックし、SSH キー タイプおよび SSH キー長を選択します。
- ステップ 12** [Default Gateway] エリアに、デフォルトの IPv4 ゲートウェイ アドレスまたは IPv6 ゲートウェイ アドレスを入力します。
- ステップ 13** [Discover the VDC] エリアで、[Discover the VDC] チェック ボックスをオフにし、自動検出が行われなようにします。
- ステップ 14** [Finish] をクリックします。  
(注) VDC の作成には数分かかることがあります。時間はデバイスが VDC 用に予約する必要があるリソースの量によって異なります。
- ステップ 15** メニュー バーで [File] > [Deploy] の順に選択し、変更内容をデバイスに適用します。
- ステップ 16** [Feature Selector] ペインで [DCNM Server Administration] > [Devices and Credentials] の順に選択します。
- ステップ 17** メニュー バーで [Devices and Credentials] > [New Device] の順に選択します。  
[Devices] リストに新しい行が表示されます。
- ステップ 18** 新しい行の [IP Address] の下のセルをクリックし、検出する VDC の IP アドレスを入力します。
- ステップ 19** 新しい行の [User Credentials] の下のセルをダブルクリックし、下矢印キーをクリックしてユーザ資格情報のダイアログを表示します。ユーザ資格情報を入力し、[OK] をクリックします。
- ステップ 20** メニュー バーで [Devices and Credentials] > [Discover] の順に選択します。
- 

## マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダー アプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

CCDE, CCENT, CCSI, Cisco Eos, Cisco Explorer, Cisco HealthPresence, Cisco IronPort, the Cisco logo, Cisco Nurse Connect, Cisco Pulse, Cisco SensorBase, Cisco StackPower, Cisco StadiumVision, Cisco TelePresence, Cisco TrustSec, Cisco Unified Computing System, Cisco WebEx, DCE, Flip Channels, Flip for Good, Flip Mino, Flipshare (Design), Flip Ultra, Flip Video, Flip Video (Design), Instant Broadband, and Welcome to the Human Network are trademarks; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn, Cisco Capital, Cisco Capital (Design), Cisco:Financed (Stylized), Cisco Store, Flip Gift Card, and One Million Acts of Green are service marks; and Access Registrar, Aironet, AllTouch, AsyncOS, Bringing the Meeting To You, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, CCVP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Lumin, Cisco Nexus, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Collaboration Without Limitation, Continuum, EtherFast, EtherSwitch, Event Center, Explorer, Follow Me Browsing, GainMaker, iLYNX, IOS, iPhone, IronPort, the IronPort logo, Laser Link, LightStream, Linksys, MeetingPlace, MeetingPlace Chime Sound, MGX, Networkers, Networking Academy, PCNow, PIX, PowerKEY, PowerPanels, PowerTV, PowerTV (Design), PowerVu, Prisma, ProConnect, ROSA, SenderBase, SMARTnet, Spectrum Expert, StackWise, WebEx, and the WebEx logo are registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1002R)



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問合せ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS 含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://cisco.com/jp/go/contactcenter/>

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。各オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は当社の Web サイト（[www.cisco.com/go/offices](http://www.cisco.com/go/offices)）をご覧ください。